

単品スライドの概要と計算例について

令和8年4月

県土整備部 技術管理課

動画の内容

1	単品スライドとは？	3
2	対象工事	4
3	スライド額の算出	5
4	変更のイメージ	6
5	手続きの流れ	7
6	各種様式	8
7	計算例	1 6
8	概算金額の算出方法（様式1-1）	1 8
9	お問い合わせ先	2 4

1 単品スライドとは？

単品スライドは千葉県建設工事請負契約書第26条第5項に規定された制度です。

第26条 賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更

- 5 特別な要因により工期内に主要な工事材料の日本国内における価格に著しい変動を生じ、請負代金額が不適當となったときは、発注者又は受注者は、前各項の規定によるほか、請負代金額の変更を請求することができる。

※ 詳細な運用方法は、千葉県ホームページ掲載の「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」（以降、マニュアルと記載）もご確認ください。

2 対象工事

当該請求の際に残工期が
2ヶ月以上ある全ての工事

- ※ 全体スライドやインフレスライドとも**併用可能**
- ※ **複数回**の単品スライドの請求は**不要**

一度の請求で**工期内全て**の資材が対象となるため

3 スライド額の算出

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額} &= (\text{鋼材の変動額} + \text{燃料油の変動額} + \text{その他材料の変動額}) \\
 &\quad \uparrow \qquad \qquad \qquad \uparrow \qquad \qquad \qquad \uparrow \\
 &\quad (M\text{変更鋼}-M\text{当初鋼}) \quad (M\text{変更油}-M\text{当初油}) \quad (M\text{変更材料}-M\text{当初材料}) \\
 &\quad - (\text{対象工事費} \times 1\%)
 \end{aligned}$$

受注者負担額

M当初鋼, M当初油, M当初材料
 = **設計時点**の実勢価格 (税込) × 対象数量 × 落札率

M変更鋼, M変更油, M変更材料
 = **変動後**の実勢価格 (税込) × 対象数量 × 落札率

※ 品目毎の変動後の金額は、実勢価格と購入金額とのどちらか低い方
 ただし、受注者が**購入金額が適当な購入金額であることを証明する書類を示し**、
 必要と認められる場合に限り、**実際の購入金額**を用いてスライド額を算定

4 変更のイメージ

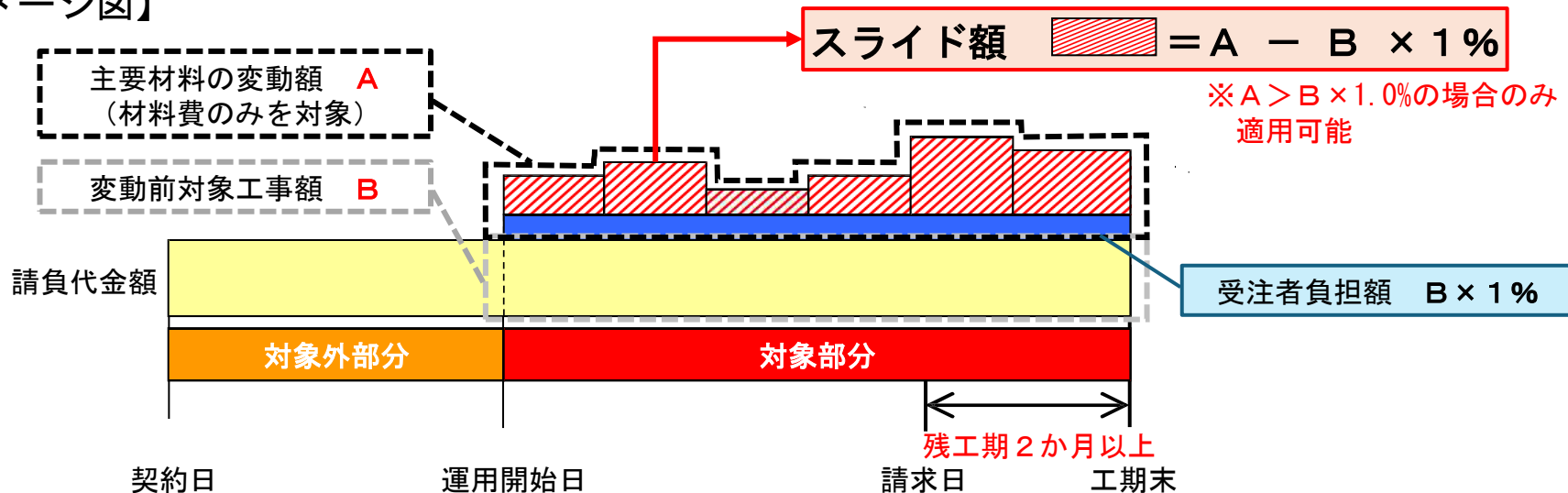
対象部分 (残工事部分)	対象外部分 (出来高部分)
変動額が対象工事費の1%を超える工事材料 (対象工事費=請負代金額 - 既済部分請負代金額)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部分払完了部分 (※1) ・ 部分引渡し完了部分

※1 部分払検査請求時に単品スライド条項の適用対象とすることを要請し、部分払検査結果通知に適用対象と記載があった場合は対象とできる

注1) 工事材料は、鋼材、燃料油、その他材料ごとに対象工事費の1%を超えるかどうかを判定

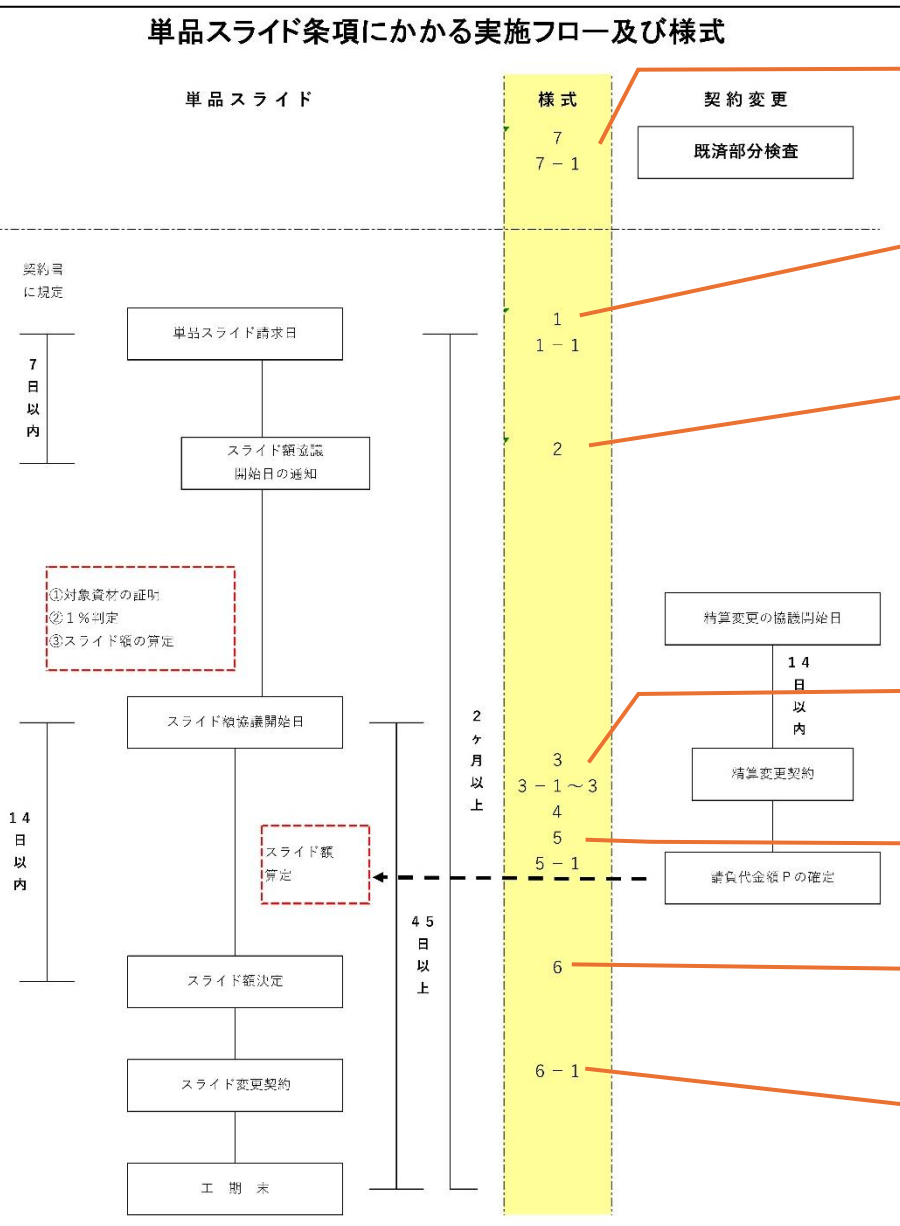
注2) 対象となる工事材料の購入時期や購入価格を証明する書類(納品書、請求書など)の提出が必要

【イメージ図】



5 手続きの流れ

単品スライド条項にかかる実施フロー及び様式



(様式-7) 請負工事既済部分検査請求書
(様式-7-1) 既済部分確認通知書

(様式-1) ×○×○×工事に係る工事請負契約書第26条
第5項に基づく請負代金額の変更請求について
(様式-1-1) 請負代金額変更請求額概算計算書

(様式-2) ●●工事における工事請負契約書第26条第8項
に基づく協議の開始の日について (通知)

(様式-3) 請負代金額変更請求額計算書
(様式-3-1) 請負代金額の変更の対象材料計算総括表
(様式-3-2) 各種資機材の材料証明書
(様式-3-3) 建設機械の貨物自動車等による運搬に
かかる運搬金額計算総括表 (提出資料)

(様式-4) スライド変更等協議書
(様式-5) 工事請負契約書第26条第5項の対象材料内訳表
(様式-5-1) スライド調査

(様式-6) ●●●工事における工事請負契約書第26条
第5項に基づく請負代金額の変更について (協議)

(様式-6-1) 工事請負変更契約書 (第 回)

様式-1, 1-1 (受注者から変更を請求)

様式-1

令和 年 月 日

支出負担行為担当官
〇〇地方整備局長 〇〇 〇〇 殿

受注者
代表者
住 所
氏 名

× ○ × ○ × 工事に係る
工事請負契約書第26条第5項に基づく請負代金額の変更請求について

標記について、令和 年 月 日付け契約締結した標記工事について、契約当初に比べて工期内に主要な工事材料の価格に変更が生じたので、契約書第26条第5項に基づき請負代金額の変更を下記の通り請求します。

記

1 工事名 × ○ × ○ × 工事

2 請負代金額 ¥

3 工 期 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで

4 請求する主要品目名・材料名
【請求する工事材料を具体的に記載】

5 変更請求概算額

※請求の際には、変更請求概算額およびその概算額計算書を作成し、提出すること。
なお、今回の請求はあくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題ない。

マニュアル P. 48参照

様式-1-1
令和〇〇年〇〇月〇〇日

請負代金額変更請求額概算計算書

発注者 様

受注者
商号又は名称
代表者氏名

建設工事請負契約書第26条第5項に基づく請負代金額の変更請求額の内訳は、下記のとおりです。

工 事 名 令和〇〇年度 〇〇〇〇工事

記

品 目	規 格	単 位	数 量	当 初 単 価	当 初 想 定 金 額	購 入 単 価	購 入 金 額	購 入 年 月	差 額	備 考
記載例										
〇鋼	〇	t	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	R〇年〇月	〇〇〇,〇〇〇	
〇鋼	〇	t	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	R〇年〇月	〇〇〇,〇〇〇	
			〇〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇		〇,〇〇〇,〇〇〇	R〇年〇月 計
〇鋼	〇	t	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	R〇年△月	〇〇〇,〇〇〇	
〇鋼	〇	t	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	R〇年△月	〇〇〇,〇〇〇	
			〇〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇		〇,〇〇〇,〇〇〇	R〇年△月 計
〇鋼 計	〇	t	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇		〇〇〇,〇〇〇	〇鋼合計
鋼材類 合計					〇,〇〇〇,〇〇〇		〇,〇〇〇,〇〇〇		〇,〇〇〇,〇〇〇	
口油	〇	L	〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	R〇年△月	〇〇,〇〇〇	
口油	〇	L	〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	R〇年△月	〇〇,〇〇〇	
			〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇〇,〇〇〇		〇〇〇,〇〇〇	R〇年△月 計
口油 計	〇	L	〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇		〇〇,〇〇〇	口油合計
△油	〇	L	〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	R〇年〇月	〇〇,〇〇〇	
△油	〇	L	〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	R〇年〇月	〇〇,〇〇〇	
			〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇〇,〇〇〇		〇〇〇,〇〇〇	R〇年〇月 計
△油 計	〇	L	〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇	〇〇.〇	〇〇,〇〇〇		〇〇,〇〇〇	△油合計
燃料油 合計					〇,〇〇〇,〇〇〇		〇,〇〇〇,〇〇〇		〇,〇〇〇,〇〇〇	
変動額									〇,〇〇〇,〇〇〇	
単品スライド請求額									〇,〇〇〇,〇〇〇	

(注)

- 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料（納品書等）を添付の上、併せて監督職員に提出すること。証明できない場合は、概算数量を記載の上、その算出根拠を記した書類を提出すること。
- 対象材料は、品目および購入年月毎にとりまとめるものとする。なお、とりまとめ数量欄が足りない場合は、複数枚になってもよい。
- 変動額から受注者の負担額を差し引いて、単品スライド請求額を算出する計算過程を、別紙に記載すること。
- 詳細に数量計算出来る場合は、様式-3を用いてもよい。

マニュアル P. 49参照

様式-2（発注者からスライド額協議開始日を通知）

様式-2

令和 年 月 日

受注者 殿

支出負担行為担当官
〇〇地方整備局長 〇〇 〇〇

●●工事における
工事請負契約書第26条第8項に基づく協議の開始の日について(通知)

標記について、令和 年 月 日付で請求のあった〇〇〇〇工事における工事請負契約書第26条第8項の規定に基づき、スライド額協議開始日を通知します。

記

1 スライド額協議開始日 令和 年 月 日

※受注者からの請求日から7日以降に工期の延期を想定している場合は、「工期末の45日前」と記載する。

マニュアル P. 50参照

6 各種様式

様式-3, 3-1~3 (受注者から根拠資料を提出)

様式-3
令和〇〇年〇〇月〇〇日

請負代金額変更請求計算書

発注者 様

受注者 商号又は名称 代表者氏名

建設工事請負契約書第2条第5項に基づく請負代金額の変更請求額の内訳は、下記のとおりです。

工 事 名 令和〇〇年度 〇〇〇〇工事

品 目	規 格	単 位	数 量	当初想定金額	購入単価	購入金額	購入先	購入年月	差 額	備 考
異形特鋼	S225 D16	t	10.0	86,000	860,000	88,000	株〇〇	R3年11月	20,000	
異形特鋼	S225 D16	t	5.0	86,000	430,000	94,000	株〇〇	R3年12月	40,000	
異形特鋼	S225 D16	t	5.0	86,000	430,000	95,000	株〇〇	R4年1月	45,000	
異形特鋼 計			20.0		1,683,880	2,007,500			323,620	
鋼失板	SY295	t	10.0	147,500	1,475,000	150,000	△△㈱	R3年12月	25,000	
鋼失板	SY295	t	30.0	147,500	4,425,000	160,000	△△㈱	R4年1月	375,000	
鋼失板 計			40.0		5,776,100	6,930,000			1,153,900	
鋼材類 合計			60.0		7,459,980	8,937,500			1,477,520	
大型ブロック	100×100×70	個	200	23,500	4,700,000	24,500	××㈱	R3年8月	200,000	
大型ブロック	100×100×70	個	300	20,000	6,000,000	21,000	××㈱	R3年8月	300,000	
大型ブロック	100×100×70	個	350	20,000	7,000,000	21,000	××㈱	R3年9月	350,000	
大型ブロック 計					17,328,300	20,405,000			3,076,700	
アスファルト混物	縦断厚(120)	t	460	10,500	4,830,000	11,100	●●合材	R3年12月	276,000	
アスファルト混物	縦断厚(120)	t	460	12,600	5,796,000	13,000	●●合材	R3年12月	184,000	
アスファルト混物 計					10,402,854	12,194,600			1,791,746	
その他の品目 合計					27,731,154	32,599,600			4,868,446	
変動額									6,345,966	
単品スライド請求額	6,345,966				502,700				=	5,843,266

(注)
1. 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料(納品書等)を添付の上、併せて監査職員に提出すること。
証明できない場合は、概算数量を記載の上、その算出根拠を記した書類を提出すること。
2. 対象材料は、品目毎および購入年月毎にとりまとめるものとする。なお、とりまとめる数量が足りない場合は、別紙にとりまとめるものとする。但し同一の品目で同一年月でも複数の単価がある場合は、区分するものとする。
また、当該品目が同一月でも複数の工程や機械で使用されている場合、監査職員より工程や機械等の内訳を提出するよう要求があった場合など、追加資料が必要な場合がある。
3. 変動額から発注者の負担額を差し引いて、単品スライド請求額を算出する計算過程を、別紙に記載すること。

マニュアル P. 51参照

様式-3-1
令和〇〇年〇〇月〇〇日

請負代金額の変更の対象材料計算書

発注者 様

受注者 商号又は名称 代表者氏名

令和〇〇年〇〇月〇〇日付で通知のあった請負代金額の変更に必要な購入した価格等について、下記のとおり資料を提出します。

工 事 名 令和〇〇年度 〇〇〇〇工事

記

品 目	規 格	単 位	数 量	購入単価	購入金額	購入先	購入年月	使用した建設機械名	使用目的	証明の有無	備 考
記載例											
軽油	1-2号	L	5,000	90	450,000	四国石油	R4年4月		現場内重機	有	別添〇〇
軽油	1-2号	L	10,000	100	1,000,000	四国石油	R4年5月		現場内重機	有	別添〇〇
軽油	1-2号	L	15,000	100	1,500,000	四国石油	R4年6月		現場内重機	有	別添〇〇
軽油	1-2号	L	14,000	100	1,400,000	四国石油	R4年7月		現場内重機	有	別添〇〇
軽油	1-2号	L	5,000	110	550,000	四国石油	R4年8月		現場内重機	有	別添〇〇
軽油	1-2号	L	1,000	100	100,000	四国石油	R4年9月		現場内重機	有	別添〇〇
購入数量(証明済み)合計			50,000								
軽油	1-2号	L	2,000		0	四国石油	R4年10月	ダンプ	現場内重機	無	別添〇〇
軽油	1-2号	L	2,000		0	四国石油	R4年11月	ダンプ	現場内重機	無	別添〇〇
軽油	1-2号	L	1,000		0	四国石油	R4年12月	ダンプ	現場内重機	有	別添〇〇
購入数量(未証明)合計			5,000								

(注)
1. 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料(納品書等)を添付の上、併せて監査職員に提出すること。
証明できない場合は、概算数量を記載の上、その算出根拠を記した書類を提出すること。
2. 対象材料は、品目毎および購入年月毎にとりまとめるものとする。なお、とりまとめる数量が足りない場合は、別紙にとりまとめるものとする。但し同一の品目で同一年月でも複数の単価がある場合は、区分するものとする。
また、当該品目が同一月でも複数の工程や機械で使用されている場合、監査職員より工程や機械等の内訳を提出するよう要求があった場合など、追加資料が必要な場合がある。

マニュアル P. 52参照

様式-3-2

各種買付材料の材料証明書

品 目	規 格	単 位	数 量	購入単価	購入金額	出荷元	購入年月	運搬費の内訳							
								品目	規格	単位	数量	購入金額	購入先		
記載例															
再生骨材	40mm	m ³	3,000	2,000	6,000,000	北海道砂利	R〇年4月	軽油	1-2号	L	700	90	63,000	東京石油	
								軽油	1-2号	L	300	90	27,000	大阪石油	
再生骨材	40mm	m ³	5,000	2,000	10,000,000	北海道砂利	R〇年7月	軽油	1-2号	L	500	100	50,000	東京石油	
								軽油	1-2号	L	1,000	100	100,000	大阪石油	
建設機械	ブルドーザ	台	1	—	—	西園リース	R〇年8月	軽油	1-2号	L	500	110	55,000	西園石油	
											計	3,000			

様式-3-3

建設機械の貨物自動車等による運搬にかかる運搬金額計算書(提出資料)

建設機械名・規格	諸元寸法	建設機械の重量	運搬先														
			千葉県西	千葉県東	千葉県南	千葉県北	千葉県中	千葉県東	千葉県西								
セミトレーラ	30	110	25	81,000	×	(1.7)	+	0	+	0	+	0	+	1,880	=	139,580	
					×	()	+	+	+	+	+	+	+	+	+	=	
					×	()	+	+	+	+	+	+	+	+	+	=	

建設機械の分解、組立及び輸送にかかる運搬金額計算書(提出資料)

建設機械名・規格	ブルドーザ	21t	諸元寸法	運搬先													
				千葉県西	千葉県東	千葉県南	千葉県北	千葉県中	千葉県東	千葉県西							
セミトレーラ	20	50	19,972	42,000	×	(1.7)	+	+	+	+	+	+	+	1,355	=	72,755	
トラック	4	50	1,322	18,500	×	(1.6)	+	+	+	+	+	+	+	650	=	30,250	
					×	()	+	+	+	+	+	+	+	+	+	=	103,005
																=	206,010

取付材(鋼失板、H形鋼、工字鋼等)の運搬にかかる運搬金額計算書(提出資料)

取付材	建設機械	諸元寸法	重量	運搬先													
				千葉県西	千葉県東	千葉県南	千葉県北	千葉県中	千葉県東	千葉県西							
セミトレーラ	20	90	5	4,000	×	(1.7)	+	0	+	+	+	+	+	0	=	380,000	
					×	()	+	+	+	+	+	+	+	+	+	=	
					×	()	+	+	+	+	+	+	+	+	+	=	

マニュアル P. 53参照

様式-4 (発注者から対象の品目、規格、数量等を協議)

様式-4

スライド変更等協議書

令和 年 月 日

受注者 殿

支出負担行為担当官
〇〇地方整備局長

件 名 :
工期又は履行期間 : 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

令和 年 月 日付けで請求のあった工事請負契約書第26条第5項の適用に基づき請負代金額の変更請求について別添のとおり品目、規格、数量としたので協議します。
(また、本協議書の通知日をもって協議開始の日とします。(必要に応じて記載))

様式-5, 5-1

マニュアル P.54参照

様式-6, 6-1 (発注者から変更契約の協議)

様式-6

令和 年 月 日

受注者 住所
氏名 殿

支出負担行為担当官
〇〇地方整備局長

又は
分任支出負担行為担当官 〇〇地方整備局
〇〇事務所長

●●●工事における
工事請負契約書第26条第5項に基づく請負代金額の変更について(協議)

令和 年 月 日付で請求のあった標記について、工事請負契約書第26条第7項に基づき、下記のとおり協議する。
なお、異存がなければ、別添の様式による工事請負契約書に記名のうえ提出願いたい。

記

1. 工 事 名 〇〇〇〇〇〇工事

2. スライド変更金額 (増) ¥〇, 〇〇〇, 〇〇〇. -
うち取引に係わる消費税及び地方消費税の額 ¥〇, 〇〇〇, 〇〇〇. -

マニュアル P. 58参照

様式6-1

工事請負変更契約書(第 回)

工事名

変更契約事項

1. 変更工事請負金額 ¥
うち取引に係わる消費税及び地方消費税金額 ¥
2. 工事請負契約書第26条第5項の規定に基づく賃金又は物価の変動による変更
3. その他、原請負契約書及び第〇回変更契約書条項のとおり

上記変更契約の証として本書2通を作り、当事者記入のうえ、各自1通を原請負契約書及び第〇回変更契約書とともに保有する。

令和 年 月 日

支出又は分任支出負担行為担当官
住 所:
官職氏名:

受注者
住 所:
氏 名:

マニュアル P. 59参照

様式-6（発注者からスライドを適用しないことを協議）

スライド額が請負代金額の1%を超えない場合に限り本様式を使用する。

様式-6

令和 年 月 日

受注者 住所
氏名 殿

支出負担行為担当官
○○地方整備局長

又は
分任支出負担行為担当官 ○○地方整備局
○○事務所長

●●●工事における
工事請負契約書第26条第5項に基づく請負代金額の変更について(協議)

令和 年 月 日付けで請求のあった標記について、工事請負契約書第26条第7項
に基づき、下記のとおり協議する。

記

1. 工 事 名	○○○○○○工事
2. スライド変更可否	スライドの適用が認められない
3. 理 由	スライド額が請負代金額の1%を超えないため

6 各種様式

様式-7 (受注者からの検査請求の際に 対象とすることを要請)

様式-7

年月日: _____

支出又は分任支出負担行為担当官(官職氏名)
殿

受注者 (住所) _____
(氏名) _____

請負工事既済部分検査請求書

工事請負契約書第38条第2項により既済部分検査を請求します。

今回、請求する部分払いの範囲については、工事請負契約書第26条第5項の請求対象とすることを併せて要請します。

記

工 事 名		
工 期	自	_____
	至	_____

(注) 1. 監督職員に提出

マニュアル P.61参照

様式7-1 (発注者からの確認通知に 対象とすることを記載)

様式7-1

令和 年 月 日

契約の相手方
商号又は名称

代表者氏名 殿

支出又は分任支出負担行為担当官
(官職氏名)

既済部分確認通知書

下記工事について、検査の結果、既済部分を確認したので通知します。

記

事 名 _____

事 場 所 _____

工 期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

請負代金額 _____

当該既済部分検査で確認した出来高は工事請負契約書第26条第5項の請求対象とする。

なお、既済部分に相応する請負代金額をY _____と算定したので
異存がなければ部分払の請求を行われたい。

マニュアル P.62参照

単品スライドの対象と
することを記載

7 計算例

【例 1】

請負代金額 : 200,000,000
1%相当額 : 2,000,000

2,000,000 > 300,000
2,000,000 < 2,400,000

となるため、**鋼材類のみ**スライド対象

単位：円（税込）

主要材料	各材料	価格変動前 の金額	価格変動後 の金額	変動額	対象の判定
燃料油	軽油	1,000,000	1,200,000	200,000	×
	ガソリン	500,000	600,000	100,000	
	合計	1,500,000	1,800,000	300,000	
鋼材類	異形棒鋼	5,000,000	7,000,000	2,000,000	○
	H形鋼	1,000,000	1,400,000	400,000	
	合計	6,000,000	8,400,000	2,400,000	

スライド額 = 2,400,000 - 2,000,000 = 400,000

7 計算例

【例 2】

請負代金額 : 100,000,000
1%相当額 : 1,000,000

1,000,000 < 1,100,000
1,000,000 < 2,400,000

となるため、**燃料油・鋼材類ともに**スライド対象

単位：円（税込）

主要材料	各材料	価格変動前の金額	価格変動後の金額	変動額	対象の判定
燃料油	軽油	5,000,000	6,000,000	1,000,000	○
	ガソリン	500,000	600,000	100,000	
	合計	5,500,000	6,600,000	1,100,000	
鋼材類	異形棒鋼	5,000,000	7,000,000	2,000,000	○
	H形鋼	1,000,000	1,400,000	400,000	
	合計	6,000,000	8,400,000	2,400,000	

スライド額 = 1,100,000 + 2,400,000 - 1,000,000 = 2,500,000

8 概算金額の算出方法 (様式1-1)

① 設計額を税込で入力

② 請負代金額を税込で入力

【単品スライド計算様式】

設計額	143,000,000	請負代金額	127,270,000	落札率 (k)	0.89	部分払相当額		1%相当額	1,272,700
-----	--------------------	-------	--------------------	---------	------	--------	--	-------	-----------

《スライド対象判定表》

主要材料	品目 (各材料)	規格	設計数量 (Do)	対象数量 (D)	価格変動前 の単価 (p)	価格変動前 の金額(税込) (M当初)	価格変動後 の単価(税抜) (p')	落札率は自動で計算される					判定
								D*p*k* (1+消費税率)	M変更0*k	P* (1+消費税率)	M変更k or P'	M変更 - M当初	
鋼材類				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
合計						0				0	0		
燃料油				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
合計						0				0	0		
その他の品目 ①				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
合計						0				0	0		
その他の品目 ②				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0		
合計						0				0	0		
スライド額	0	+	0	+	0	+	0	+	0	-	1,272,700	-1,272,700	

8 概算金額の算出方法（様式1-1）

【单品スライド計算様式】

設計額	143,000,000	請負代金額	127,270,000	落札率 (k)	0.89	部分払相当額	77,000,000	1%相当額	502,700
-----	-------------	-------	-------------	---------	------	--------	------------	-------	---------

《スライド対象判定表》

主要材料	品目 (各材料)	規格	設	数量×価	落札率考慮 (M変更k)	購入価 (税込) (P*)	M変更0*k (1+消費税率)	M変更k or P*	M変更-M当初			
鋼材類				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	

③ 部分払相当額を入力
(部分払いを行っている場合)

1%相当額が自動計算

【注意事項】

- ・ 部分払検査請求時に、部分払を行う分について单品スライド条項の請求対象とする旨の要請をしていた場合は未記入とする。
- ・ 部分払の支払額は、出来高に該当する「請負代金額相当額の9割以下」のため、「部分払時の支払額＝部分払相当額」ではないことに注意。

	合計			0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
その他の品目 ②				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
	合計				0					0	0	
スライド額		0	+	0	+	0	+	0	-	502,700		-502,700

8 概算金額の算出方法 (様式1-1)

【単品スライド計算様式】

設計額	143,000,000	請負代金額	127,270,000	落札率 (k)	0.89	部分払相当額	77,000,000	1%相当額	502,700
-----	-------------	-------	-------------	---------	------	--------	------------	-------	---------

≪スライド対象判定表≫

主要材料	品目 (各材料)	規格	設計数量 (Do)	対象数量 (D)	価格変動前 の単価 (p)	価格変動前 の金額(税込) (M当初)	価格変動後 の単価(税抜) (p')	対象数量×価 格変動後 の単価(税込) (M変更0)	落札率考慮 (M変更k)	購入価格 (税込) (P')	価格変動後 の金額(税込) (M変更)	変動額 (So)	判定
			Do	D	p	D*p*k* (1+消費税率)	p'	D*p'* (1+消費税率)	M変更0*k	P* (1+消費税率)	M変更k or P'	M変更 - M当初	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	20	0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×
	鋼矢板	SY295	40	0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000						0	0	0	
	合計			0.000						0	0	0	
燃料油	ガソリン	レギュラー	40	0.000						0	0	0	×
	重油	A重油	600	0.000				#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
	軽油	1.2号	8,000	0.000				#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
	合計			0.000				#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
その他の品目 ①	大型ブロック	・・・	200	0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×
	大型ブロック	・・・	650	0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
	合計			0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
その他の品目 ②	アスファルト混合物	・・・	460	0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	×
	アスファルト混合物	・・・	460	0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
				0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
	合計			0.000	0	0		#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	
スライド額	0	+	0	+	0	+	0	+	0	-	502,700	-502,700	

④ スライド対象としたい
品目、規格、設計数量 を入力

8 概算金額の算出方法（様式1-1）

設計数量を下回る場合は
スライド対象外

実勢価格の加重平均
（自動計算）

《数量・単価記入表》

主要材料	品目 (各材料)	規格	対象数量	設計単価	R4年11月		R4年12月		R5年1月		変動後の単価 (p')
					上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	
					下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	20.000	86,000	10.000	88,500	5.000	95,500	5.000	96,000	92,125
					0.500	88,000	0.250	94,000	0.250	95,000	1,825,000
	鋼矢板	SY295	40.000	147,500			10.000	156,000	30.000	161,000	159,750
					0.000		0.250	150,000	0.750	160,000	6,300,000
	0	0	0.000								0
											0
											0

⑤ 設計時点の単価を入力
※当初契約時に発注者が設定した単価

⑥ 材料が搬入された月の情報を入力
「数量」：月ごとの購入した数量
「実勢価格」：物価資料等の材料単価
※掲載がない場合は未記入でOK
「購入単価」：実際に取引した単価
※納品書、請求書、領収書等が必要

8 概算金額の算出方法 (様式1-1)

購入価格を証明する資料が提出できる場合

当月の物価資料の
価格を入力

当該月の比率×翌月の実勢価格
の合計が算出されるように設定

※工期末の月に購入した材料が
ある場合は計算式を修正

各材料	規格	対象数量	設計単価	R4年7月		R4年10月		R4年11月		R4年12月		R5年1月		R5年2月		変動後の単価 (p)
				上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	
				下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	
ガソリン	レギュラー	40,000	130			10,000	138	10,000	138	10,000	149	10,000	149	149	146	
				0.000		0.250	136	0.250	137	0.250	148	0.250	148	0.000	5,690	
軽油	1.2号	8,000,000	114			2,000,000	122	2,000,000	122	2,000,000	134	2,000,000	132	132	130	
				0.000		0.250	119	0.250	119	0.250	128	0.250	128	0.000	988,000	

購入価格を証明する資料が提出できない場合

平均価格

各材料	規格	対象数量	設計単価	R4年7月		R4年10月		R4年11月		R4年12月		R5年1月		R5年2月		変動後の単価 (p)
				上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	上段：数量	実勢単価	
				下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	下段：比率	購入単価	
重油	A重油	600,000	71			150,000	80	150,000	80	150,000	91	150,000	89	89	80	
				0.000		0.250	82	0.250	82	0.250	85	0.250	91	0.000	52,500	

契約の翌々月～工期末の前月の
物価資料の単価を平均するように
計算式を修正

8 概算金額の算出方法 (様式1-1)

⑦ $M_{\text{変更}k}$ と P' の安い方を採用

※ 実際の購入価格が適当な購入金額と証明した場合は購入価格 (P') を採用

【単品スライド計算様式】

設計額	143,000,000	請負代金額	127,270,000	落札率 (k)	0.89	部分払相当額	900,000	1%相当額	502,700
-----	-------------	-------	-------------	---------	------	--------	---------	-------	---------

≪スライド対象判定表≫

主要材料	品目 (各材料)	規格	設計数量 (Do)	対象数量 (D)	価格変動前 の単価 (p)	価格変動前 の金額(税込) (M当初)	価格変動後 の単価(税抜) (p')	対象数量× 格変動後 の単価(税込) (M変更)	落札率考慮 (M変更)×k	購入価格 (税込) (P')	価格変動後 の金額(税込) (M変更)	変動額 (So)	判定
			Do	D	p	$D \times p \times k^*$ (1+消費税率)	p'	$D \times p'$ (1+消費税率)	$M_{\text{変更}0} \times k$	P^* (1+消費税率)	$M_{\text{変更}k}$ or P'	$M_{\text{変更}k} - M_{\text{当初}}$	
鋼材類	異形棒鋼	SD295 D16	20	20.000	86,000	1,683,880	92,125	2,026,750	1,803,807	2,007,500	2,007,500	323,620	○
	鋼矢板	SY295	40	40.000	147,500	5,776,100	159,750	7,029,000	6,255,810	6,930,000	6,930,000	1,153,900	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
	合計				7,459,980					8,937,500	1,477,520		
燃料油	ガソリン	レギュラー	40	40.000	130	5,090	146	6,124	5,717	6,259	6,259	1,169	○
	重油	A重油	600	600.000	71	41,705	80	52,300	46,992	57,750	57,750	16,045	○
	軽油	1.2号	8,000	8,000.000	114	892,848	130	1,144,000	1,018,160	1,086,800	1,086,800	193,952	×
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
	合計				959,843					1,150,809	211,166		
その他の品目 ①	大型ブロック	・・・	200	200.000	23,500	4,601,300	0	0	0	5,390,000	5,390,000	788,700	○
	大型ブロック	・・・	650	650.000	20,000	12,727,000	0	0	0	15,015,000	15,015,000	2,288,000	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
	合計				17,328,300					20,405,000	3,076,700		
その他の品目 ②	アスファルト混合物	・・・	450	460.000	10,500	4,728,570	10,500	5,313,000	4,728,570	5,616,600	5,616,600	888,030	○
	アスファルト混合物	・・・	450	460.000	12,600	5,674,284	12,600	6,375,600	5,674,284	6,578,000	6,578,000	903,716	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
				0.000	0	0	0	#VALUE!	#VALUE!	0	0	0	○
	合計				10,402,854					12,194,600	1,791,746		
スライド額	1,477,520	+	0	+	3,076,700	+	1,791,746	+	0	-	502,700	5,843,266	

1,477,520 > 502,700
→ スライド対象

211,166 < 502,700
→ スライド対象外

スライド額

9 お問い合わせ先

■ 契約済の業務における請求方法について 各発注機関

■ 単品スライドの制度について

千葉県 技術管理課 技術情報班

TEL 043-223-3503

E-mail gijutu39@mz.pref.chiba.lg.jp

【関連ページ】 単品スライド条項関連

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/nyuu-kei/kensetsukouji/kitei-tsuuchi/tanpin.html>

ご視聴ありがとうございました